

BOAT TIMES

<Vol. 139>

2017 / 2 / 28 発行

編集 椎名 孝行

桑野造船株式会社

〒520-0357 大津市山百合の丘10-1 TEL : 077-598-8090 FAX : 077-598-2505

URL : <http://www.k-boat.co.jp> E-mail : kuwano@k-boat.co.jp

●水ぬるみ春はそこまで

この冬、滋賀でも沢山の雪が降りました。桑野のある「山百合の丘」は、大津市の中では北部にあたり、湖岸の旧・堅田工場よりも丘陵地にあるので最大積雪は約25cm、雪国の方から見ればたいしたことはないのですが、中々よく降ったという印象です。それでも各地から水の温みやそろそろひな祭りの便りもとどく今日この頃、桑野ではおかげさまで艇作りの佳境に入っています。新しいシーズンの幕開けに向かってクルーの皆様の充実したロウイングライフを心より祈念しております。【小澤】

●FISA 臨時総会 2017 (品川プリンスH)

オリンピック翌年、FISA(世界ボート連盟)は次の五輪開催地で臨時総会を行い、ルールの改訂ほか色々な話し合いをします。今年は東京で開催、オリンピックの種目変更などの改訂がありました。その総会にあわせ、会議場に続く通路では東京五輪の事前キャンプ地の誘致活動のため、自治体・水域共同体様(10団体)が展示ブースを開設、休憩時間にプレゼンテーションを展開されました。桑野も1ブースを設け、日本で唯一競漕艇を作り続け、レガッタメンテナンスをお手伝いできる存在をアピールさせていただきました。高級ホテルの限られたスペースなので、艇の展示は控えましたが、機を見て桑野を地道にアピールしていきます。【今村】



●エンパツハ訪問

ご存知のとおり桑野は、世界ブランド・エンパツハ社の輸入代理店を務め、ご購入後のメンテナンス、パーツ供給、修理をさせていただいています。先月はエンパツハ社を訪れ新年の協議、オプション仕様艇の仕上がり状況の確認などしてきました。エンパツハ社のあるところはフランクフルトから車で2時間、エバーパツハという落ち着いた街にあります。工場内は写真紹介できませんが、ヘルムート社長に丁寧にご案内いただき、大変勉強になりました。エンパツハに限らず他の造船所、ものづくりの現場から貪欲に学び取り、桑野艇の向上に活かしたいと思いました。完成艇は、コンテナに積まれてネッカー川からライン川を経て、あるいは陸路で欧州から世界へと輸送されていきます。【小澤】



●衝突事故に気をつけよう！

最近、衝突事故の修理ご相談が増えています。海外では先月、水上バイクに衝突された死傷事故も発生しました。衝突は艇のダメージだけでなく、もちろんクルーにも大きな危険が及びます。慣れた水域でも、正しいレーンを漕いでいても、前方に気を配りましょう。ご安全に！【小澤】

●お知らせ

◇出店情報

全国高等学校選抜ボート大会 : 3/18(土)~3/20(月)

お花見レガッタ : 3/25(土)、26(日)

出店中はパーツの受け渡しも行っております。また、お花見レガッタの際は、修理・メンテナンスも対応しております。どちらも事前にご発注、ご依頼を頂けずと円滑に対応できます。特にパーツに関して、シューズ等の大きい物は持ち込み数が少なくなっておりますので、事前にご連絡頂けると幸いです。(お花見レガッタでは、修理班は3/23頃から会場入りの予定です。)

◇口座番号変更のお知らせ

振込先で指定致しております滋賀銀行の口座を、本店から堅田駅前に移管しました。それに伴い口座番号も変更になります。

(しばらくの間は、本店の口座にお振込みいただいた場合も、新口座に振り替えされます。)

【新口座】 滋賀銀行/堅田駅前支店 当座 No. 121999